

○ 5月31日（金） 曇り 三石から恵庭へ

今日から帰宅の準備に入る。6月1日（土）小樽港17時発のフェリーが予約してあるので、あと2日の余裕がある。

朝5時起床。昨日とは打って変わって天気が悪く今にも降り出しそうな空だ。おまけに気温が低くて9℃しかなく、寒いので車の暖房を入れた。朝食後、帰り支度の最初はまず車内の片づけだ。続いて一昨日雨の中ピセナイ林道を走って泥だらけの車を洗いきれいにした。すっきりしたところで8時前に三石を出て帰途についた。

太平洋の美しい海岸線に沿って走る国道235号線をのんびり走って道の駅「サラブレッドロード新冠」で一服。特にやることもないが、以前にも書いたが、一昨年幌尻岳に登った時の基地にした駅だし、今回のピセナイ林道の土砂崩れ騒ぎで忘れることのできない駅になった。

次は高速に乗らずに国道をのんびり走り道の駅「むかわ四季の館」でお休み。この駅は私が10数年前に北海道の旅を始めた時、何もわからないまま苫小牧にフェリーで着いたとき初めて車中泊した駅で実に懐かしい。その後何回か寄っているが以前と何も変わっていない。温泉施設と食堂があり、ホテルも付いている。何の目的があるわけでもないが、懐かしいので寄ってみて売店を見て回るだけだった。

国道235号線をさらに千歳方面に向け走り、道の駅「ウトナイ湖」に来た。ウトナイ湖はラムサール条約に指定され白鳥がいる湖として知られている。湖畔には遊歩道の木道が整備されていて環境省のビジターセンターが隣接されている。千歳に近くて交通の便が良いし、湖畔にできたきれいな道の駅のため、いつも満車で混雑している。今日も12時前に着いたが平日というのに満車状態、隣接のビジターセンターとの間にある林の木陰に車を止めた。さいわい天気は薄日がさすほどに回復して暖かくなったので、木陰で昼食を摂った。



展望塔からウトナイ湖を一望

この道の駅は人気があるのを象徴するように、駅舎の隣に立派な展望塔が建てられていた。

まだ出来たてでコンクリートの匂いがする。登ってみたらウトナイ湖が一望できて素晴らしいが、そのほかには何もない。食後のコーヒーを飲んでゆっくりしてから、千歳空港に行ってお土産を購入し、今日の車中泊予定地にした道の駅「サーモンパーク千歳」へ着いた。ここも毎年寄っている駅で、千歳川のほとりにあり緑豊かな憩いのスペースだったが、数年前に全面的に改修して駐車場を広げたり、24時間トイレを少なくしたりしたので以前の良さが半減してしまった。どうも泊まる気になれないので急ぎよ近くにある居心地のいい道の駅「花ロードえにわ」で泊ることに変更した。3時前に駅に到着しトイレ前のいいところに駐車した。何しろこの24時間トイレは素晴らしいし、駅回りの環境も良いのですっかり気に入り、毎年必ず泊まっている。4時頃になってとうとう雨が降り出した。車中で夕食を摂り後はやることなし。就寝。

○ 6月1日(土) 晴れ 恵庭から札幌・小樽港 フェリーで帰途へ

4時半に外の明るさで目が覚めた。昨日の雨はすっかり上がって今日は晴天だ。車には昨日の雨が水玉となってびっしり付いている。これ幸いと雑巾がけをして車がきれいになった。

今日の夕方には小樽港からフェリーに乗って帰宅の途につく。今日一日何して過ごそうかな。天気は良いし、数年前家内の朋子を連れてきたこともある懐かしい札幌の羊が丘公園でのんびりすることにした。8時に恵庭の道の駅を出て札幌へ向かった。札幌と千歳を結ぶ国道36号線(千歳国道)は4車線の広い道で、両側が林に囲まれていて走るのが実に気持ちいい。かつてここは北海道の原生林だったところで、そこを切り開いてこの道を作ったのだろう。ここで生息していた動物たちは棲家を分断されてしまいどうなったのだろうか、などと心配しながら快適に走って札幌に向かった。8時開園の羊が丘公園に8時半に着いたので、まだほとんど人がいない。



天気は良いし気温が18℃で風が爽やかだ。眼下には札幌の街が広がり、札幌ドームの屋根が銀色に光っている。周りの芝生には羊が群れていてクラークの像「少年よ大志を抱け」が指をさして立っている。今日は土曜日、続々と車がやってきてガラガラだった園内に人があふれてきた。レストランで昼食の始まるのは10時半、まだまだ時間がある。園内を歩いたり雪まつり記念館を見たり、本館のお土産コーナーを物色したりして時間をつぶした。



レストランの看板では大きなラム肉がのっけていてうまそうだったのでラム丼を食べた。出てきたのは細切れのラム肉がのっけていて、言ってみれば吉野家牛丼のラム肉版だ。味はまあまあだったが、吉野家牛丼のほうが旨いかも。おまけに1200円も取られた。

小樽港へ向けて車を走らす。この道は何回走っただろうか？ 数えきれないくらい走っている。フェリー乗り場へ2時前に着いた。乗船手続きをして船室(5008号室)のカギを受け取り、乗船開始の4時半までターミナルで時間をつぶした。



私は 10 台目くらいに並んだが、車が続々と集まってきて 60 台くらいは並んだようだ。
16 時 30 分に乗船開始。船は来た時と同じラベンダアだ。



定刻の 17 時に離岸し出航した。
いつまた北海道へ、そしてこの
小樽港へ来られるかな？
記念に 離れ行く小樽の街の
写真を何枚も撮った。



風呂に入って北海道の疲れをゆっくり癒し、まず飲む北海道限定のビール・クラシックが
実に旨い！

船は穏やかな海の上を快調に航行している、海に沈む夕日が美しく映える。
レストランで今回の旅が無事終わったことを祝し生ビールで乾杯、
夕食を食べて、船室で横になり就寝。
今回の北海道が終わった。

今年の北海道は仕事の都合で 2 週間しかいられなかったが結構充実した良い時を過ごせた。

○ 6 月 2 日 (日) 晴れ 新潟港着・帰宅

船は順調に航行し定刻の 9 時に新潟港に入港した。天気は晴天、気温 26°C で爽やかだ。
新潟亀田から高速に乗り 16 時無事帰宅した。

完